

【会議記録】

第5回 「みんなの制服プロジェクト」委員会

日 時	令和3年1月15日（金）14時00分～16時00分
場 所	一宮市教育センター 第1研修室
出席者	委員10名（内藤、深谷、大野、森、山田、光樂、岡本、北山、服部、渡邊）

1 開会のことば

2 一宮市教育委員会あいさつ（教育文化部長）

3 議事

（1）基本デザインサンプルについて

- ・サンプル5体を委員で確認

（2）仕様書（付属品等を含む）について

〔決定事項〕

①夏服のデザインの考え方

- ・冬ボトムと全く同じ柄で、平織とする。
- ・スラックス、スカート、キュロット等も冬と同型とする。

②キュロットデザインについて

- ・キュロットスカートタイプとする。

③半ズボンについて

- ・作成しない。

④素材ラインナップについて

- ・色のみの指定とする。（素材指定はしない）
- ・製造メーカーは、1品番のみ製造する場合、必ず尾州マークを付けることとする。
- ・製造メーカーは、2品番以上製造する場合、一つは尾州マークを付けることとする。

⑤シャツ、ポロシャツについて

- ・白ポロシャツを推奨品として記載する。

⑥一宮市認証マークについて

- ・一宮市内標準服マークを付ける。マークデザインについては、今後、サポートメーカーが提案する。

⑦ブレザー用釦について

- ・市で統一するかどうか、夢サミットで生徒の意見を聞く。

（3）基本デザイン投票について

〔委員会での主な意見〕

- ・中学3年生は、入試の時期と重なることも考え、投票の対象から外した方がよい。
- ・小学校低学年の児童は自分で判断することが難しいかもしれないが、保護者と相談すればよいので、投票の対象を小学1年生からにした方がよい。
- ・投票用紙は、各世帯に1枚ではなく、児童生徒それぞれに対して1枚配付した方がよい。
- ・投票前に、児童生徒、保護者が新制服を直に見る機会を設けた方がよい。

〔決定事項〕

- ・投票の対象は小学1年生から中学2年生とする。
- ・制服の展示については、全小中学校で1日ずつ巡回展示を行う。
- ・一般（販売店等を含む）向けの展示も行う。

4 連絡事項

5 教育文化部次長あいさつ

6 閉会のことば